



●県内外から多くのお客様が訪れる灯りの祭典は知っていても、それを支える仲間たちの事を知る人は少ないかもしれません。
『そんな実行委員会のみなさん!』



●高鍋地区建設業協会・高鍋地区建築業協会・航空自衛隊新田原基地隊員を始め、高鍋町を代表する多くの団体の皆さんが、真剣な中にも笑いありで竹灯籠は完成しました。

だからこそ当日、この灯籠の中に灯るあかりは『美しいんですね!』



編集後記

宮崎でも台風と竜巻があり、他人事ではない、むしろ傍にいていっても過言ではありません。

災害を自分事と考え、いつでもすぐに避難できるように備えて早めの行動をおこなうことで命が守られると思います。災害はいつ起こるかわからず、私たち一人ひとりの準備が重要です。地域のつながりを大切にし、お互いに助け合いながら安全を確保することが求められます。

何かお困りのことがあれば、どうぞ遠慮なくご相談ください。皆さまと力を合わせ、安心して暮らせる町づくりを目指してまいります。

今後ともご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。
(榎原富子・記)

議会広報編集特別委員会

委員長 兒玉秀人 委員 森崎英明
副委員長 榎原富子 橋 重文
森 弘道 加藤秀文

(表紙写真) 竹灯籠づくり

令和5年度決算報告
・補正予算…P2～P3
行政調査……………P6～P7

総務・文教
・特別委員会審査他…P4～P5
可否表・一般質問……………P8～P15

令和6年度
9月補正予算
(一般会計)

4億2809万5千円
を追加し、

総額
121億5563万7千円
になりました。

□ 財政調整基金積立金
2億7693万2千円

□ 新型コロナワクチン定期接種事業費
4253万1千円

□ 企業立地補助金
2673万円

□ 高鍋湿原費(遊歩道設置工事費)
1832万6千円

□ 住宅管理費(舞鶴団地)
450万円

□ 運動・スポーツ習慣化促進事業
237万4千円

□ 観光費(トレーニング器具)
153万円

□ 農業用施設災害復旧費
99万9千円

令和5年度 決算
正確かつ効率的

一般会計 106億9696万9千円
特別会計 48億8636万円 認定

- 主な事業
- 旧教育委員会建物解体工事 2856万8千円
 - 高鍋町デマンド交通車両運行業務委託料 1365万8千円
 - 地方バス路線維持費補助金 1844万8千円
 - 障害介護給付金費… 6億5757万8千円
 - 低所得の子育て世帯生活支援特別給付金 1340万円
 - 子育て世帯応援給付金 …… 3175万円
 - 子ども医療費助成… 1億189万4千円
 - 新規就農者育成総合対策事業費補助金 1275万9千円
 - ふるさと納税返礼品 2億2371万3千円
 - 茂広毛平付・高岡線道路改良工事外 2億6400万1千円
 - 蚊口海浜公園オートキャンプ場改修工事外 3309万6千円
 - 消防車購入 …… 3024万4千円
 - 防音機能復旧(空調・換気)工事(東小) 1億579万9千円
 - 総合体育館受変電設備等改修工事 1584万円
 - 図書館機械室等の改修工事… 3188万4千円
 - タブレット端末購入 …… 355万3千円



購入した消防ポンプ自動車

令和6年第3回定例会が9月5日から24日までの20日の日程で行われ、報告4件、同意1件、専決処分1件、剰余金の処分2件、決算認定9件、補正予算5件、町道認定1件、条例改正2件、が上程され審議を行いました。

(単位:千円)

区 分		決 算 額		差 引 額
		収 入 済 額	支 出 済 額	
一 般 会 計		11,358,847	10,696,969	661,878
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	2,441,892	2,407,458	34,434
	後 期 高 齢 者 医 療	568,467	568,461	6
	介 護 認 定 審 査 会	10,434	9,166	1,268
	介 護 保 険	1,986,805	1,884,445	102,360
	一ツ瀬川雑用水管理事業	17,395	16,693	702
	西都児湯固定資産評価委員会	162	137	25
合 計		16,384,002	15,583,329	800,673

決算審査意見書
・審査の結果

令和5年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は関係法令に準拠して調整されており、関係諸帳票をはじめその他の証拠書類などと照合審査した結果、決算に関する計数は、いずれも正確である事を確認した。

また、予算の執行、会計事務及び財産の管理など財務に関する事務の執行は、適正に処理されているものと認められた。

さらに、基金運用状況についても、基金の運用状況を示す計数は正確であり、基金運用が確実かつ効率的に行われていることを確認した。

監査委員
森 三 輪
弘 見
道 敏

◆常任委員会審査◆（本会議から付託された、議案や請願などについて審査を行います）

総務厚生常任委員会

◆令和6年度高鍋町一般会計補正予算（第6号）
移住促進事業について

効果的に情報発信を行い、より多くの移住者獲得につなげるため、事業効果促進に係る消耗品や備品の購入に係る費用を計上。また、5年以上町内に居住するという要件を満たさずに転出されたことによる補助金返還金も計上。

キッズ健康アンバサダー事業について

オリンピック・パラリンピックによる運動教室を開催し、運動の大切さや運動実施を働きかける活動を促す事業を計上。なお、公益財団法人ライフスポーツ財団から子ども活動支援金として100万円を計上。

点字プリンター修繕料について

お知らせしたかなべ、広報たかなべ、議会だよりの点訳の際に使用している点字プリンターの修繕料を計上。

地域活動事業補助金について

町内の私立保育園が行う世代間交流等の事業に対し上限8万円の補助を行うための増額計上。

非常備消防費について

消防団員の夜間活動用ヘッドライト110個分の購入費用を計上。

災害対策費について

津波及び洪水ハザードマップをそれぞれ1000部増刷するために計上。

西都児湯クリーンセンターへの直接搬入が困難な産業廃棄物として処分する費用について

海岸清掃ボランティアなどにより回収される海岸漂着ごみの費用を計上。

文教産業建設常任委員会

◆高鍋町手数料徴収条例の一部改正について

10月1日より駅前駐車場が無料となるため項目を一部削除する。

◆令和6年度高鍋町一般会計補正予算（第6号）
高鍋湿原費について

令和5年2月の火災により、焼失した西部湿原遊歩道の設置工事をするもの。

耐震改修促進計画改定業務について

建築物耐震改修促進等事業補助金を活用するために、対象家屋の再抽出及び追加項目（避難路沿道建築物の確認等）の調査を業務委託するもの。
高鍋町魅力ある農業教育推進協議会補助金について

高鍋農業高校の持つ魅力や可能性の力を十分に発揮するため、地元農産物の活用と農家からの学びを生かした農業教育を推進するもの。

農地利用効率化等支援事業補助金について

地域をどのように活用していくか、地域の協議の場を経て「地域計画」を作成することが法定化され、その担い手となる農業者が、経営改善に取り組み場合に必要となる農業機械・施設の導入を支援する制度。

市町村スポーツ支援施設等整備強化事業補助金について

小丸河畔運動公園野球場にピッチングマシーン一式を導入し、スポーツキャンプにおける練習環境の充実を図るもの。

◆特別委員会審査◆（必要がある場合において議会の議決で置くことができます）

特別会計予算及び条例審査

認定第1号 一般会計決算審査

◆財政経管課

普通交付税、特別交付税とも減少し、財政調整基金繰入金、ふるさとづくり基金繰入金は増加。物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援を図るための物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が新設、交付された。

◆農業政策課

肥料価格高騰対策事業の肥料価格上昇分を167件に補助。一ツ瀬川国営土地改良事業基金は、一ツ瀬川土地改良区からの分配金を積み立て、また、令和7年度当初予算から積立の予算計上を予定。

◆建設管理課

防衛施設周辺道路改修等事業の茂広毛平付高岡線道路改良工事ほか、蚊口海浜公園オートキャンプ場改修工事、舞鶴公園園路改修工事、小丸団地・舞鶴団地の火災復旧工事などを実施。東光寺鬼ヶ久保線改良工事は、新たな線形で詳細設計・用地交渉を進めていく。

◆健康保険課

子宮頸がんワクチン接種は、対象者への案内送付、学校での啓発を行った。155名のキッズアップ接種者もあり、接種者の増加につながった。

◆福祉課

子どもの居場所支援事業委託（まちなかクラブ運営費）は、254日開所し、通所児童・生徒数は延べ956人。毎月1回の子ども食堂は、延べ529人の参加。地域子育て支援センターは、わかば保育園内に開設し、半年間で大人451人、子ども544人、計995人が利用。

◆教育総務課

4校の長寿命化改修工事の計画は、中学校に関しては、小学校が終わったあとの20年後のことなので、今、どの計画で行うとまでは言えないが、小学校は工事期間20年、3分の1補助で工事費・約37億円の予定である。

総括質疑

問

議案第55号令和6年度高鍋町一般会計補正予算（第6号）

農業用施設災害復旧費が99万9000円あるが、これはどのような施設でどのような災害があったのか。

答

唐木戸霊園前の新山・南唐木戸線を新山方面に少し行ったところにある農業用排水路の災害復旧工事を行うもの。過去の大雨により排水路周辺の土が流され、排水勾配が取れなくなっただけで、排水路の延長30メートルについて敷設替えを行うもの。

人事

教育委員会委員

榎本憂子氏

（12月就任）

図書館紹介



館内どこでもWiFiも使える！



町外から図書館を利用する人たちも増えています。



行政調査報告 文教産業建設常任委員会

【大阪市中央卸売市場】



【岩倉北小学校】



この市場は、国内で3本の指に入る敷地の広さで、産地から計画的な集荷に努め、公正な値決めを行い、消費者に安定供給を行う生鮮食品流通において中心的な役割を担っており、国内産野菜の72%を卸売市場経由で、流通させているようです。

市場関係者の話では、今後の農業で益々重要なことは「品質」良い物を、「量」定量を、「継続」安定して出荷できること。また、市場＝消費者が何を望んでいるのか？その「情報」を徹底して集めることが必要。さらに、機械化できない作物づくりに、チャンスがあるとのことでした。

東国原氏が宮崎県知事であった時代、マンゴーを中心に宮崎ブランドが確立され、ブランド価値は維持されている。高鍋町の農産品の価値を高めるには、行政トップが、スーパーセールスマンとして市場に來所することで、市場関係者及び取引先に対して、良い影響を与えるので、是非おいでいただきたいとのことでした。

●28日大阪市中央卸売市場

これらの取り組みから、本町の学校の児童数ならばこのような方針のもと、チーム担任制は可能ではないかと考えました。

チーム担任制とは、例えば1学年2クラスを3人の教員が担当する制度で、現在、京都市内で広がりを見せ、今年は、27校で導入されています。チーム担任制の目的は、全職員で全校児童を見つめる仕組みで、児童一人一人を複数の目で多面的に理解し、複数の手で多様な関わりを持ちながら、隣のクラスとの隔たりをなくすることで児童の心の安心と、相互の信頼関係を築く取り組みです。また、担任については、チームで担当するため、通常業務の負担軽減につながることも目的としているようです。なお、チーム担任制は、各学年の課題を解決するために、校長が職員の意見を聞きながら、固定観念にとらわれず柔軟な発想で進めていくことが重要であることも理解できました。

●27日京都市

27日は、京都市立岩倉北小学校で、4年前から取り組まれている「チーム担任制」の調査。28日は、大阪中央卸売市場での宮崎県青果物の現状と位置づけ及び今後の課題の調査。

○期 日 6月27日・28日
○場 所 京都市・大阪市 ○委員6名、事務局1名 計7名

行政調査報告 総務厚生常任委員会



国内で唯一中心市街地で自動運転バスの走行実験を続けている自治体

自動運転バス走行実験



バスはコントローラーを使って操作する



平洲記念館での研修



上杉鷹山公と細井平洲師匠像の前

細井平洲先生の生誕の地

高鍋町と姉妹都市を結んでいる米沢市との関係で、現在交流を深めている東海市を表敬訪問してきました。高鍋町も参加している「東海市は、江戸時代に大きな影響を与えた偉大な学者のひとりである細井平洲先生の生誕の地です。その平洲先生は、米沢藩主上杉鷹山公の師匠として、その政治や教育に大きな影響を与えた学者として尊敬され、深く顕彰されています。その生き方、考え方について、平洲記念館や郷土資料館、芸術劇場、嘸鳴広場を案内いただき、説明を受けることができました。

●5日愛知県東海市

高鍋町と姉妹都市を結んでいる米沢市との関係で、現在交流を深めている東海市を表敬訪問してきました。高鍋町も参加している「東海市は、江戸時代に大きな影響を与えた偉大な学者のひとりである細井平洲先生の生誕の地です。その平洲先生は、米沢藩主上杉鷹山公の師匠として、その政治や教育に大きな影響を与えた学者として尊敬され、深く顕彰されています。その生き方、考え方について、平洲記念館や郷土資料館、芸術劇場、嘸鳴広場を案内いただき、説明を受けることができました。

●4日岐阜県岐阜市

岐阜市において取り組まれている自動運転GIFU HEART BUSを視察してきました。

このバスの導入に至る経緯は、令和元年度に「岐阜市公共交通自動運転技術活用研究会」を設立し、国土交通省のスマートシティモデル事業「重点事業化促進モデル事業」、内閣府の近未来技術等社会実験事業に選定され、令和2年度に自動運転実証実験を開始。令和5年度から中心市街地では全国初となる自動運転バス「GIFU HEART BUS」の5年間の継続運行がスタートしたとのこと。

令和5年度からは、「レベル2」から「レベル4」への段階的なアップ実現への取り組みを行い、完全自動右折の実現、信号協調設備整備、予約システムの利便性向上などの走行環境の整備のための技術の検証も行っているようです。

○期 日 7月4日・5日
○場 所 岐阜市・東海市 ○委員7名、事務局1名 計8名

10人が登壇

あなたの声を町政に
一般質問

一般質問は、議員が町政全般について、自由なテーマで町長や教育長等の方針を問うものです。議員一人の持ち時間は30分です。議会だよりでは本人の要約書をもとに、その内容を約900字にまとめ、お知らせしています。詳細（会議録）は後日、町のホームページから閲覧できます。

町長

観光協会は多くの方がいて全て

問

本会議場で町長が発言した「差別発言」「弁護士費用の漏洩問題」「倒産者への人権侵害ハラスメント発言」「観光協会の議員が侮辱発言」等の同じ内容が旬刊新聞の記事となっていた。本会議場は録音ができな。会議録もない。旬刊新聞記者も傍聴に来てない。町長が旬刊新聞に書かせた疑い。これだけの証拠がある状況について町長の見解は。

町長

「議員の途中で町長選挙に出るとはどういうことか」ということで止めた。

問

平成25年作成の敏之の発言は「税金の未納問題」「隠し子がいる」等が書かれる誹謗中傷の虚偽のビラが出回るから立候補をすれば不利益と示した上で、「家族が可哀そうだ」「叩けば埃が出る町長選挙の立候補は止めなさい」と、不利益による圧力を松岡信博に

意見

平成24年12月に怪文書が出ると黒木敏之氏に脅され、刑事が動いたら怪文書は出なかった。黒木敏之氏が怪文書の作成や配布に関与したと考える。町長のハラスメント行為の疑いは、令和4年にあった2名の議員の名誉を傷つける悪質な旬刊新聞を町内6,000世帯に郵送する事件にもつながる。選挙人名簿や商工会議所会員名簿を地位利用、悪用したと疑われる。

問

3月定例会の観光協会の質問に、町長発言は「仕事が

意見

当時は役場の臨時職員（事務局長）としての採用。観光協会は、まだ独立していない。「嘘」は言わないでください。

町長

観光協会は役場ではない。予算を役場に要求するのは当然。

意見

無いと懇願され、平成22年当時、小澤町長にお願いし、無理を言って予算を設けていただきまし

令和6年 第3回定例会 可否表

件名	（○賛成 ×反対 △欠席） ※議長は採決に加わりません															
	1 日高正則	2 森崎英明	3 橋本重文	4 春成勇	5 兒玉秀人	6 中村木子	7 田中義基	8 森弘道	9 加藤秀文	10 櫻原富子	11 松岡信博	12 緒方直樹	13 古川誠	14 水友良和		
認定 1	令和5年度高鍋町一般会計歳入歳出決算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
議案 55	令和6年度高鍋町一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	

以下の議案は、全員賛成で可決されました。

議案 49	専決処分の承認を求めることについて（専決第5号）〔令和6年度高鍋町一般会計補正予算（第5号）〕
同意 6	教育委員会委員の任命について
議案 50	令和5年度高鍋町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
議案 51	令和5年度高鍋町下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
認定 2	令和5年度高鍋町国民健康保険特別会計歳入歳出決算について
認定 3	令和5年度高鍋町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について
認定 4	令和5年度高鍋町介護認定審査会特別会計歳入歳出決算について
認定 5	令和5年度高鍋町介護保険特別会計歳入歳出決算について
認定 6	令和5年度高鍋町一ツ瀬川雑用水管理事業特別会計歳入歳出決算について
認定 7	令和5年度西都児湯固定資産評価審査委員会特別会計歳入歳出決算について
認定 8	令和5年度高鍋町水道事業会計決算について
認定 9	令和5年度高鍋町下水道事業会計決算について
議案 52	町道認定路線の廃止及び町道路線の認定について
議案 53	高鍋町国民健康保険条例の一部改正について
議案 54	高鍋町手数料徴収条例の一部改正について
議案 56	令和6年度高鍋町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
議案 57	令和6年度高鍋町介護認定審査会特別会計補正予算（第1号）
議案 58	令和6年度高鍋町介護保険特別会計補正予算（第1号）
議案 59	令和6年度高鍋町下水道事業会計補正予算（第1号）

議会傍聴アンケート

第3回定例会に、傍聴にこられた方にアンケートをお願いしました。
《傍聴者は延べ34名》

◆これまで議会を傍聴されたことがありますか。
初めて……………（7）
2回目……………（0）
ときどき行く……………（9）
よく行く……………（6）

◆議会の開催をどのようにお知りになりましたか。
一般質問のお知らせ……………（13）
ホームページ……………（0）
新聞……………（0）
議員から……………（4）
LINE……………（6）
その他……………（0）

◆議会傍聴の目的・理由について。
議会に関心がある……………（7）
町政に関心がある……………（15）
議案や質問内容に関心がある……………（15）
議員に誘われた……………（0）
各種団体や知人に誘われた……………（0）
その他……………（0）

◆議員の発言内容はよくわかりましたか。
よくわかった……………（8）
よくわかった……………（9）
おおむねわかった……………（1）
全く分からなかった……………（13）
全く分からなかった……………（7）
全く分からなかった……………（1）

◆答弁者（町長・職員等）の発言内容はよくわかりましたか。
よくわかった……………（8）
よくわかった……………（9）
おおむねわかった……………（1）
全く分からなかった……………（13）
全く分からなかった……………（7）
全く分からなかった……………（1）

◆今回、傍聴されてお気づきの点がございましたら、ご記入下さい。（一部抜粋）
・質問と意見を混同している印象をもった。質問者の意見、感想が多すぎる。質問に対する答弁も難解。
・質問事項の記載を読み上げるだけでなく、なぜその質問をするのかの意図を補足していただけたらとわかりやすい。
・町長の施政方針を実現するためには、町財政の安定が必要だと考えられる。町の財政運営計画をもう少し具体的に知りたいかった。

Question

消防団強化のために どのように考えるか

Answer

Question

上杉鷹山公 NHK大河ドラマへの陳情活動は 観光振興や地域経済の 活性化に強く期待する

Answer

橋 重文 議員



問 ドローンを使っ
ての捜索活動は
どう考えるか。

課長 捜索の範囲の拡
大や捜索者自身
の危険度を減らし、安全
を確保できる利点がある
と認識している。

問 ドローン活動の
業務締結は、
県内の2業者と
締結。

課長 締結業者は、必ず
応援に来るのか。
十分な応援を受
けることができ
ない場合もある。

問 高鍋町消防団で
ドローン隊の発
足は。

町長 難しいが、部の
意向を踏まえ幹
部と検討したい。

問 若い人だけでな
く、特化した技
術を持った人たちが機能
別消防団に加わり、町民
一緒になって防災活動す
ることをどう考えるか。

町長 機能別団員の在
り方や民間企業
等との連携方法について、
各部との意向を踏まえ幹
部と検討したい。

問 健康保険
65歳の方並びに
60歳から64歳の
方のうちで、心臓や腎臓、
呼吸器の機能に障害があ
り、身の回りの生活を極
度に制限される方及び人
免疫不全ウイルスによる
免疫の機能に障害があり、
日常生活がほとんど不可
能な方。

問 接種対象者がワ
クチン接種を受
けるには。

課長 65歳の誕生日の
属する月の翌月
初旬に受診票を郵送。そ
の通知書を持って医療機
関で接種。

問 接種医療機関は。

課長 児湯24医療機関
（高鍋町10医療
機関）県内の医療機関で
接種も可能。

問 定期接種対象者
の周知方法が必
要では。

課長 来年度から高鍋
町健康づくり事
業案内の中に、予防接種
の項目を追加し、知らせ
たい。

問 NHKへの陳情
活動の推進にあ
たりどのような思いでい
るのか。

町長 本町の歴史や文
化の全国への発
信、観光振興や地域経済
の活性化に繋がることを
強く期待する。

問 米沢市・朝倉市・
串間市との連携
はどのような形で行って
いるのか。

町長 3市1町で、12
月にNHKへの
要望活動に行く予定。

問 NHKへの陳情
の推進状況は。

町長 苦難を乗り越え
てきた秋月家の
歴史や上杉鷹山公・秋月
種茂公・黒田長舒公が行
った現代の地方創成につ
ながる地方発の大革新な
どのエピソードを盛り込
むことで、NHKが求め
るストーリーに近づける
ことができるのではない
かと考えて交渉している。

問 今後の陳情活動
は。

町長 町内外の関係者
の皆様の御意見
も参考にしながら、効果
的、効率的な要望活動を
行い、視聴者に訴求力の
あるストーリーを磨き上
げ、NHKの大河ドラマ化
の実現に向け、積極的
に取り組んでまいりたい。

問 空き家対策について
町長の空き家対
策についての認
識は。

町長 関係課で行って
いる対策の継続
及び空き家の所有者等へ
の法の周知等を行い、快
適な生活環境の維持に努
める必要があると認識し
ている。

問 空き家対策計画
の現状と効果は。

課長 計画を策定して
から年間20件の
適正な空き家の管理のお
願い文書を発送している。
その中で約4割に当たる
方が何らかの対応をして
くれている状況。

問 高鍋町空き家支
援について。

課長 支援の拡充につ
いて、現在、空
き家バンクへの登録を希
望され、その建物等が未
登記であるため取り扱い
ができない物件に対して、
登記など手続きに係る費
用の一部助成を今議会に
おいて補正予算を計上し

◆高鍋町の町木・町花
について

問 町木「モクセイ」
町花「ナデシコ」
が決まった経緯は。

総務課長 町民から募集し、
町民憲章起草委
員会による審査の結果、
キンモクセイの
花の強い香りで
アレルギー症状が出る人
もいるので、植林等に検
討を。

問 高鍋町の町木「タ
カナベカイドウ」
の指定理由は。

総務課長 本町固有の樹木
である可能性が
高いことが分かり、大切
に守り育てていこうと機
運が高まり、令和元年に
指定。

問 秋月の紋である
ナデシコが、「灯
籠祭り」や「囀鳴フオー
ラムIN高鍋」の開催時期
に会場に咲くようにすれ
ば、秋月家を偲ぶことも
に町花としてアピールで
きと思うが。

町長 いろんなアピ
ールの方法を検討
したい。

問 今後の空き家対
策の進め方は。

建設課長 相続登記の義務
化などの情報を
発信し、所有者への意識
啓発や情報提供に取り組
んでいく。

課長 空き家の購入や
移住を検討して
いる方への情報がより行
きたい。

問 今後の空き家対
策の進め方は。

建設課長 相続登記の義務
化などの情報を
発信し、所有者への意識
啓発や情報提供に取り組
んでいく。

課長 空き家の購入や
移住を検討して
いる方への情報がより行
きたい。



上杉鷹山公

Question

高鍋町の農業の展望は

Answer

問 農業後継者につ
いてどのような
考えをもっているか。

課長 後継者不足の一
つの理由として
収入の不安定さがある。
生活資金、農業機具等の
導入費用の助成など各種
の農業者支援事業を活用
して後継者の確保に努め
ていく。

問 佐賀県大町町の
ように、企業立
地奨励条例に農業法人を
入れる改定はできないか。

課長 就農・営農を目
的にした農業法
人に関しては、本条例の
奨励措置はない。農業政
策課と協議をしながら、
どのような支援が有効で
あるか検討をしていき
たい。

町長 条例の中に農業
法人を入れるの
は非常に大事であるが、
農業法人が、製造業とし
てなることが大きなポイ
ントである。

問 第一子から保育
料の無償化はで
きないか。

福祉課長 第一子から無償
化になると年間
4500万円程度の費用
が見込まれる。財政状況
等を勘案しながら、実現
に向けて検討を進めてい
きたい。

問 スケートボード
場が出来たら、
移住促進にもつながるの
ではないか。

課長 本町の交流人口
や関係人口の増
加につながる可能性は考
えられる。

問 スケートボード
場の計画はある
が、どこで、どのように
作るか、色々と試行錯誤
している。

町長 スケートボード
場の計画はある
が、どこで、どのように
作るか、色々と試行錯誤
している。

問 道具小路南の墓
地（元祇園墓地）
の樹木の撤去と水道の設
備は出来ないか。

町民生活課長 樹木が通行への
影響があるので、
本年度剪定を予定してい
る。墓地内の樹木等は、
使用者による管理をお願
いしている。水道設備に
ついては、整備の予定は
ない。



墓地の樹木

Question

高鍋町農畜産物のブランド化は 農業者・農業団体・行政が 結集して成立する

Answer

森崎英明 議員



問 農畜産物のブランド化とは

町長 プランド化とは四つポイントがある。一つ目は、個性オリジナリティ。二つ目は、ブランドアイデア。三つ目は、内部の信頼、地元の人達がどれだけ誇りに思うか。四つ目は、継続力。継続とは、すなわちチャレンジし続けたかどうかという事で本町では緑のシステム戦略を踏まえ地域ぐるみで有機農業に取り組んでいる。

問 茶価の低迷について。

町長 農水省によると近年お茶の生産量は8万トンで推移している。また、燃料費が高騰しており、お茶需要の停滞と共に経営を圧迫している。今後は、海外輸出を見据えた有機JAS取得による高付加価値を推進するとともに生産者と町、県、JA等の関係団体が一体となった支援体制の構築に向けて連携を図りたいと考えている。

生活を支える場としての役割を期待している。災害時の井戸の指定について。

町長 災害時に生活用水を確保する目的で個人や事業所が有する井戸を災害時の指定井戸として、他市町村等も参考にしつつ導入について検討していく。

問 災害時井戸利用の発電機、水中ポンプの必要性について。

町長 指定井戸の導入に併せて検討したい。

問 自家用車での避難について。

町長 自治会集会所の一時避難所は必要ないのか。津波洪水による浸水想定区域外施設の公民館施設を自主避難所の開設可能な施設と位置付けており、避難

Question

東小学校西門からの通路の 段差補修はどうなっているのか 現時点での最善の対応を検討する

Answer

加藤秀文 議員



問 通路の段差補修は、どうなっているのか。昨年第3回定例会で通路に出来た段差は、学校の長期休暇の際に適宜補修すると担当課より回答があったが。

町長 昨年度は11月に建設業協会のご協力でごぼみを整地する等の補修工事を行っていたが、9ヶ月が経過してまた、くぼみ等も見られる状況もあり、直近では補修出来ていない。体育館及び職員室前を含めたアスファルト舗装はできないのか。

教育長 私も現地を確認したが、昨年の補修工事後にまた、たくさん水溜まりができており、児童の登下校や自動車の通行に不便を起している状況もある事から、関係者の意見等伺い、現時点での最善の対応を検討する。

問 南海トラフ等の地震災害が発生した場合、高台の指定避難場所と指定避難所はたかしんホールや防災センター等を含めて15箇所となっているが、自家発電及び非常電源は整っているのか。

町長 指定避難所15箇所の指定避難所内4箇所は非常用発電機、もしくは蓄電池が整備されている。南海トラフ等の地震災害が発生した場合、災害危険地区に指定されている住民の方は速やかに指定避難場所へ避難されると思うが、今年の夏のように

に猛暑日が続く、夜も気温が下がらない熱帯夜で睡眠中に室内熱中症で命を奪われる危険性もある事から、エアコンのスイッチは切らないようにと、専門家もコメントを出している。災害から身を守るために避難しているのに避難先が停電によってエアコンが使えない状況になった場合、誰しも命の危険にさらされる2次災害も予想されるが。

町長 避難者の体調を考えると、空調等を整備することは大切な事だと考えているが、莫大な費用とランニングコストが必要。現実的に整備は難しいと考える。現時点で設備の整備が難しいのであれば、避難場所を設ける事も検討して頂きたい。蚊口下の防潮林の現状は確認しているのか。

町長 現時点で設備の整備が難しいのであれば、避難場所を設ける事も検討して頂きたい。蚊口下の防潮林の現状は確認しているのか。

◆人口減少による財政問題について

問 財政に与える影響は。

町長 労働人口の減少により個人住民税等が減少することが考えられる。また高齢化が一層進展した場合には、医療費負担が増える事が

意見 人口減少による生産年齢の減少、経済活動の縮小、それにより総生産も減少すると予想される。人口減少克服により自主財源の確保、税外収入、ふるさと納税の確保により住民サービス、単独事業など支障のないよう取り組んで



頂きたい。

町長 保安林の状況は確認している。防潮林の樹木が成長し過ぎ、通信線及び電線を大幅に超えているが、防潮林整備の計画はあるのか。

町長 防潮林整備計画はない。台風や地震等が発生し、防潮林の倒木や折れた枝等が道路を塞いだ場合どうやって住民が安全に避難できると考えているのか。



防潮林

Question

小学校の水泳の授業環境について より良い環境で安全に学べるように

Answer

桒原富子 議員



問 小学校のプールの劣化や自然環境が変わる中で、高鍋町健康づくりセンタープールであれば児童の安全面と学校の維持管理費等の削減にも効果があると思うがどのように考えているのか。

町長 水泳の授業を健康づくりセンターのプールで行うことは、

学校のプールの維持管理費が不要になり費用削減の効果や、児童は、安全面の強化及びインストラクターの指導による泳力の向上、教員の負担軽減などが図られる。

教育長 東・西小学校のどちらも65年が経過し、施設と、ろ過器等の設備も老朽化しており、今後大規模な改修が必要になっていく。カリキュラムの調整や児童の移動手段等ができれば、健康づくりセンタープールを利用していきたい。

町長 高鍋町の水泳授業の安全面やプールの維持費はどのようになっているか。

町長 高鍋町の水泳授業の安全面やプールの維持費はどのようになっているか。

町長 熱中症対策は、ラッシュガードの着用を許可し、やけどの対策はスリッパを着用させ児童への安全面に配慮している。常時教職員が児童の監視をし、複数の指導体制で児童の事故防止に努めている。プールの維持費は施設老朽化のため、修繕に係る経費が多くなることが想定される。

町長 高鍋町健康づくりセンタープールの委託先に、授業の補助はできるのか。

町長 委託先の授業の補助は、教育委員会からの許可が必要となるが、委託契約により可能と考える。

町長 防災計画を立てる際に、災害時要配慮者を把握し支援できるのか。それぞれに合った計画を策定する中で考えねばならないのではないか。

町長 避難行動要支援者管理システムを導入し年4回情報の更新を行っている。情報を避難支援等関係者に同意がある方は、東児湯消防組合、高鍋警察署、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、自治公民館長等に配付し、情報の共有を行っている。避難行動要支援者の避難支援は、関係機関及び地域近隣の方との連携が重要で避難情報の伝達や安否確認、

意見 災害時要支援者の理解をいたしながらスムーズな支援ができるためにも、普段から町民の皆さんの理解と協力を得ながら災害時要支援者だけではなく、外国人の方も避難できるように考えていただきたい。



8月8日町内での地震の被害は

人的及び住家の被害はない

Answer

はるなり
春成 勇 議員



問 竹鳩橋の橋桁に
ひびが入っているが、8月8日の地震後
はどうか。

建設管理課長 今回の地震では
被害はない。

問 現在、竹鳩橋の
重量制限はない
のか。

建設管理課長 2tの車両制限
を設けている。

問 宮崎キヤノンの
従業員数と、町
内在住者の内、持ち家の
居住者は。

地域政策課長 令和6年4月現
在で、従業員8

問 88名、町内在住者21
9名、内持ち家居住者1
40名。

問 キヤノンのふる
さと納税の実績
は。

地域政策課長 令和5年度の実
績は約3351
万円。

問 宝酒造の従業員
の数と、町内在

たなか よしもと
田中義基 議員



問 今回の臨時情報
が結果として空
振りだった、との批判に
起因する各種意見がある
が、今後の臨時情報発表
の在り方について、国・
県に対し、どう要望して
いくのか。

危機管理課長 この情報発表は、
すぐに避難でき
る体制を整えるためのも
のだったが、全国的には
各地での混乱が見受けら
れた。そこで、国では臨
時情報に関する検討作業
が進められており、県も
市町村との協議検討の場
をつくっていくことにな
った。

建設管理課長 もしそうなれ
ば、「さくら通
り」という愛称の変更も
検討しなければならな
いと考えている。

町長 今後、お金をか
けても同じよう
な結果になってはいけ
ないので、思い切った新
た

巨大地震注意情報を どう受け止めたか さらなる防災対策を 講じる必要性を感じた

Answer

◆さくら通りの今後につ
いて

問 桜の木の削減を
しながらも景観
に配慮した桜の植え替え
を行っていききたい、と以
前の答弁にあったが、方
針転換したのか。

建設管理課長 桜の木を調査
し、老朽化が見
られた樹木の除去を行っ
た。今後、桜を順次改修
していくかどうかを含め、
街路樹の在り方をも検討
し、対応していききたい。

問 せつかく公募し
て決めた通りの
愛称だが、桜の街路樹が
なくなれば、愛称も変更
するか、無くすることにな
るのか。

建設管理課長 もしそうなれ
ば、「さくら通
り」という愛称の変更も
検討しなければならな
いと考えている。

町長 今後、お金をか
けても同じよう
な結果になってはいけ
ないので、思い切った新
た

な「通り」の方向性を見
出す必要がある。熟慮し
ながら、同意していただ
くことが増えるような方
法と展開を考えている。

問 夏場の総合体育
館でのスポーツ
では、熱中症なのか体調
不良を訴える方がよく出
ている。前回の大規模改
修計画時に、空調機の設定
は検討しなかったのか。

社会教育課長 基本設計の段階
では、競技への
影響等を考慮した空調シ
ステムの導入を検討して
いた。しかし、とても財
政的に無理だと判断で、
空調工事は行わないこと
を決定した。

問 2027宮崎国
体育館がバドミントンの
会場になっている。その
際の空調はどうされるの
か。

町長 今後、お金をか
けても同じよう
な結果になってはいけ
ないので、思い切った新
た

高鍋町の進もうとしている方向性は 企業立地・企業誘致の推進は 必要不可欠と考える

Answer

もりひろ
森 弘道 議員



問 竹鳩橋の架け替
えは、現在進め
ている神祭野坂、東光寺、
鬼ヶ久保線の整備が完了
し、財政状況を勘案した
上で判断すると答弁され
ているが。

町長 防衛省とレスキ
ュー道路として
建て替えの可能性を検討
してきた。神祭野坂が終
了後にはできるのではな
いかということで、そろ

町長 防衛省とレスキ
ュー道路として
建て替えの可能性を検討
してきた。神祭野坂が終
了後にはできるのではな
いかということで、そろ

末時点で登録者数は11
48名、利用者数は88
6件である。
※その他、坂本・鳴野線、
茂広毛平付・高岡線、
馬場原・松ヶ鼻線の未
整備区間を要望しまし
た。



利用者増デマンド交通

社会教育課長 仮設の空調機設
置を検討してい
る。ただし、競技の特性
上、空調の種類や設置場
所等について、競技団体
と話し合いながら検討し
ていきたいと考えている。
意見 これまでの他の
議員の一般質問
にも、町財政の厳しさを
認識するがゆえに、莫大
な予算の計上を必要とす

る事業に安易に取り組
もうとする危うさを指摘
する内容が目についた。今
後、その危うさを払拭で
きる根拠がつかまひらに
されないままに、何らか
の大きな事業が遂行され
ようとするならば、議員
は、議会の務めとして、
今後もしっかり、議会で
質していくことになる。



さくら通り

その議会で話をしないと
進展しないという状況を
確認し、防衛省の了承を
得て、確定でなくとも、
投げ掛けを始めた。
問 補助率と交付税
の関係は。

財政経営課長 防衛省の民生安
定施設整備事業
として補助金の交付決定
がなされた場合、補助率
は70%、町負担額に0.5乗
じた額が12月に特別交付
税として措置される。

問 高鍋町の発展に
は、企業誘致が
必要不可欠であると答弁
されてきたが。

町長 新たな企業の進
出により雇用が
創出され、住民税が増え、
関連企業が潤い、固定資
産税などの税収が増え、
財政基盤が強化されるこ

とにより、住民サービ
スや福祉施策を充実させ
ることが可能となり、町民
の生活向上にもつながる。
問 キヤノン誘致で
支出した町費の
回収に関して、これまで
一般質問が行われてきた
が。

町長 企業誘致は投資
ではない。別に
見返りを求めるものでは
ない。

問 高鍋町は昔から
特段大きな企業
はないが、国の出先機関
が多く、学校の先生も多
い。自衛隊勤務者も多
く、勤務先は町外で住む
のは高鍋という方も多
いと感じている。そこで、
住み続けて貰う条件とし
ては、住み良い環境づく
りが最優先の課題だと考

えるが。
町長 産業振興をせず、
町外で外貨を稼
いで住むのは高鍋、その
ような方が果たして何人
おられるのでしょうか。
時代の変化の中で、また、
議員提案の現状維持のよ
うな、昔のような形が良
いという意見は少し理解
できないところがある。
問 ふるさと納税の
令和5年度実績
は8億3100万円にも
拘わらず、6年度当初予
算に15億円計上された理
由は何か。

町長 担当職員が必ず
達成したい目標
額があるとすれば、その
目標額にすべきと私は判
断している。経営は、結
果に対する課題の発見が
大事。業績、いわゆる税

収が上げれば良かった
という点、目標に達成し
なかった、例えば何が原因
だったのか、この分析が
大事。前年度踏襲の目標
では、原因の追求や課題、
問題点が浮かび上がって
こない。
要望 「入るを量り出
ざるを制す」の
ことばどおり、町民の総
意を酌んだ地に足の着い
た財政運営を願いたい。

